

	2014年9月	2014年10月	2014年11月	最近の経済動向
世界	-G20:世界需要の弱さに直面、18年度までに1.8%増 -トバイ原油 1日 101.30ドル、24日 94.40ドル -8月:半導体販売 9.4増	-トバイ原油 1日 93.60ドル、23日 82.30ドル -9月:半導体販売 8%増	-トバイ原油 4日 81.60ドル、14日 73.80ドル	・欧州経済の回復力弱い。米経済は消費・生産・投資堅調。中国経済は減速も7%台成長維持、他のBRICS低成長。マレーシア、フィリピン、ベトナム、インド、インドネシアは6～5%成長、シンガ2%台、タイ横這い。
日本	-景気:7-9月:大企業製造業景況感 11.1%、25.7ポイント上昇 -株価:5日 15,668、25日 16,374円、30日 16,173円 -雇用:8月:失業率 3.5%、0.3ポイント改善 -所得:8月:現金給与総額 0.9%増、実質 2.6%減、勤労者世帯収入 1.6%減、実質 5.4%減 -消費:8月:消費支出 4.7%減、小売販売 1.2%増、新車販売 9.1%減、新設住宅着工 12.5%減 -受注:8月:機械受注 0.4%増、工作機械 35.6%増、産業機械 16.3%減 -生産:8月:鉱工業 3.3%減、在庫 4.6%増、自動車 6.7%減、建設機械出荷 7.2%増、 -貿易:8月:輸出 1.3%減、輸入 1.4%減 -投資:8月:機械受注民需 8.2%減、設備稼働率 96.4、1.7%低下、	-GDP: 7-9月:前期比年率 1.6%減、個人消費 0.4%増、設備投資 0.2%減、住宅投資 6.7%減、 -財政・金融:31日:日銀金融追加緩和、 -株価:1日 16,082、17日 14,532、31日 16,413円 -雇用:9月:失業率 3.6%、0.1ポイント悪化、 -所得:9月:現金給与総額 0.8%増、勤労者実収入6%減、 -消費:9月:消費支出 5.6%減、名目 1.9%減、小売販売名目 2.3%増、新車販売 0.8%減、新設住宅着工 14.3%減 -受注:9月:機械 0.8%増、工作機械 34.8%増、産業機械 8.4%増、機械前月比 2.9%増、 -生産:9月:鉱工業前月比 2.7%増、4-9月:車生産 0.8%増 -貿易:9月:輸出 6.9%増、輸入 6.2%増 -収益:4-9月:営業益:日立 23%増 2,140億円、パナソニック 21%増、1769億円、ソニー 157億円赤、エプソン 2.5倍、コニカミノルタ 16%増、日精工 50%増、アルプス 2.3倍、純益:トヨタ 12.6%増 1.1兆円、日産 25%増、ホンダ 19%増、スズキ 4%増、三菱自 30%増、東芝 43%増、三菱電機 2倍、富士通 65%増、NEC124億円黒、ココン 27%減、オリンパス 223億円黒字、日電産 37.3%増、京セラ2%増、リコー 21%増、1-9月:キヤノン 7%増 2600億円 -投資:9月:機械受注民需前月比 2.9%増	-株価:10日 16,780、14日 17,490、17日 16,973 -消費:10月:車販売 6%減、 -受注:10月:工作機械 31.2%増 -貿易:19日 1\$=117円台 -収益:4-9月:経常益:上場企業 10%増、リーマン前超、製造業 13%増、営業益:シャープ 14%減、ミネベア 85%増、純益:三菱商 15%増、三井物 9%増、丸紅 17%増、伊藤忠 1%増、川重 39%増、IHI64%増、コマツ 1%減、クボタ 2%減、日揮 2%増、千代田 20%減、日立ハイテク 4.2倍、ファナック 88%増、村田製 43%増、キーエンス 33%増、最終損:住商 384億円、今3月期:上場企業 3%増	(前々月)・GDP4-6月は前期の反動で7.1%の大幅減少。失業率 3.5%で0.3ポイント改善。所得は改善の兆しも実質マイナス、車販売減少幅縮小、住宅は大幅な落込で消費は5カ月連続でマイナス。輸出は営業日少なくともマイナス。機械受注、投資はマイナスも改善の兆し、生産はマイナス幅拡大。景気は消費・生産弱く、投資に回復の兆し。経常益 4-6月期は 4.5%増で自動車、機械好調、電機回復。株価大幅下落。 景気回復持続。財政赤字の縮小が課題。大幅貿易収支赤字が懸念材料 (前・当月)・GDP7-9月は1.6%減と二期連続マイナス。失業率 3.6%で0.1ポイント悪化。所得はプラスも実質マイナス幅拡大、車販売減少幅拡大、住宅は大幅な落込で消費は6カ月連続でマイナス。輸出は営業日1日多くプラス。機械受注微増、投資、生産はマイナスも改善の兆し。景気は消費弱いが、生産、投資に回復の兆し。経常益 4-9月期は 10%増で自動車、機械好調、電機回復。株価回復。 景気回復持続。財政赤字の縮小が課題。大幅貿易収支赤字が懸念材料
アジア・大洋州	-株価:上海 1日 2,235、30日 2,363、 -中国:8月:小売 11.9%増、輸出 9.4%増、輸入 2.4%減、工業生産 6.9%増、製造業景況感 51.1、0.6ポイント低下、新車販売 4%増、1-8月:固定資産投資 16.5%増、不動産投資 8.9%減 -韓国:12日:政策金利 2.25%据置、8月:輸出 0.1%減、輸入 3.1%増 -台湾:8月:鉱工業生産 7%増、7か月十、輸出 9.6%増、輸入 14.1%増、 -東南アジア:8月:車販売 0.4%減 25.3万台 -フィリピン:11日:政策金利 0.25%引上げ年 4%、8月:車販売 38%増、消費物価 4.9% -インドネシア:11日政策金利 7.5%据置、8月:車販売 24%増 -タイ:17日政策金利 2%据置、車販売 38%減 -マレーシア:8月:車販売横這い -インド:30日政策金利 8%据置、8月:新車販売 8.7増	-株価:上海 15日 2,359、27日 2,290、31日 2,420 -中国:7-9月:GDP 7.3%増、9月:輸出 15.3%増、入 7.0%増、製造業景況感 51.1 横這、車販売 2.5%増、工業生産 8.0%増、1-9月:固定資産投資 16.1%増、小売総額 12%増 -韓国:15日 0.25%利下げ年 2%へ、9月:輸出 6.8%増、輸入 8.0%増、7-9月:GDP 3.5%増、営業益:サムスン 60%減 4180億円、現代自 18%減、SK ハイニクス 12%増、LG ディスプレイ 22%増、LG 電子 2倍 470億円 -台湾:9月:輸出 4.7%増、海外受注 12.7%増、鉱工業生産 10.3%増、7-9月:GDP 3.8%、純益:TSMC47%増 2671億円、AUO3倍、メディアテック 58%増、HTC6億NT\$ -東南アジア 6カ国:9月:車販売 11%減 26万台 -フィリピン:9月:新車販売 41%増 -インドネシア:9月:車販売 11%減、7-9月:GDP 5.0増 -ベトナム:9月:新車販売 65%増、7-9月:GDP 6.2% -タイ:5日年内1兆円超財政出動 9月:車生産 16%減、車販売 27%減、7-9月:GDP:前期比 1.1%増 -マレーシア:9月:車販売 13%減、7-9月:GDP 5.6%増 -シンガポール:7-9月:GDP 2.4%増、9月:車販売 50%増 -インド:9月:車販売 4%増、7-9月:GDP 5.3%増	-株価:上海 7日 2,418、12日 2,494、19日 2,456 -中国:10月:輸出 11.6%増、輸入 4.6%増、製造業景況感 50.8 3ポイント低下、工業生産 7.7%増、小売総額 11.5%、新車販売 2.8%増 198万台、1-10月:固定資本投資 15.9%増、対中投資 1.2%減、不動産販売 7.9%減、7-9月:純益:レノボ 19%増 -韓国:10月:輸出 2.5%増 -台湾:10月:輸出 0.7%増、7-9月:純利:ASUS18%増、 -インドネシア:18日 0.25%引上げ 7.75%10月:消費者物価 4.8%高 -タイ:5日:政策金利 2%据置 -インド:10月:車販売 7%減営業日 1日少	(前々月)・中国は 4-6月GDP7.5%と横這、設備投資高水準も不動産投資落込、車販売伸び率低下も消費高水準、輸出好調、工業生産減速、企業業績車・IT好調、株価底打ち兆し。韓国、輸出やや持ち直し、企業業績悪化で経済対策。台湾、輸出・生産回復、企業業績好調。その他の直近のGDP、マレーシア、フィリピン、ベトナム6%台、インドネシア 5%台成長、シンガ 2%台成長。タイ底打ちの兆し。インドは物価高騰も車販売回復傾向、消費、投資増で5%台成長 (前・今月)・中国は7-9月GDP7.3%とほぼ横這、設備投資高水準も不動産投資落込、車販売伸び率低下も消費は二桁維持、輸出好調、工業生産 7%台減速、企業業績車・IT好調、株価底打傾向。韓国、輸出やや持ち直し、企業業績悪化で経済対策。台湾、輸出プラスも減速・生産回復、企業業績好調。その他の直近のGDP、ベトナム 6%台、インドネシア、マレーシア 5%台成長、シンガ 2%台、タイ1%台成長。インドは物価高騰も車販売回復に陰り、消費、投資増で5%台成長

北 米	-政治:12日対ロシア追加制裁 -景気:連銀・経済拡大続く、消費・住宅好調、8月:製造業景況感 59.0 前月比 1.9 ポ増 -財政・金融:17日: 量的緩和と来月終了、ゼロ金利継続 -株価:19日 17,279、25日 16,945、 -雇用:8月: 失業率 6.1% 0.1 ポ改善 -消費:8月: 個人消費支出前月比 0.5%増、小売売上高 5%増、前月比 0.6%増、新車販売 5.5%増、新築販売 33%増、前月比 18%増、住宅着工前月比 14.4%減 -生産:8月: 鉱工業 4.1%増、前月比 0.2%減 -貿易:8月: 輸出:4.4%増、輸入 3.9%増、 -投資:8月: 設備稼働率 78.7%	-GDP:7-9 月年率前期比年率 3.5%増、消費 1.8%、投資 5.5%、住宅 1.8、輸出 7.8、政府 4.6 -景気:16日連銀: 経済穏やかに成長持続、29日 FRB 量的緩和終了、9月: 製造業景況感 56.6 前月比 2.4 ポ低下 -株価:3日 17,009、15日 16,117、31日 17,390 -雇用:9月: 失業率 5.9%前期比 0.2 ポ改善、AMD 今年末までに従業員 7%削減 -消費:9月: 個人消費 3.5%増、小売売上前月比 0.3%減、新車販売 9.4%増、新築販売 17%増、住宅着工 17.8%増、 -生産:9月: 鉱工業 4.3%増、前月比 0.8%増 -貿易:9月: 輸出:2.8%増、輸入 2.5%増、 -収益:7-9月: 純益:主要企業500社 10%増、フォード^ド 34%減、GE11%増 3770 億円、アップル 13%増 84.7 億^{ドル}、インテル 12%増 33 億^{ドル}、クアルコム 26%増 7670 億円、TI 31%増、GM98%増、フォード^ド 3.4%減、ボーイング^グ 18%増、ハネウェル 18%増 -投資:9月: 設備稼働率 79.2%	-景気:10月: 製造業景況感 59.24 ポ上昇 -株価: 3日 17,366、18日 17,687 -雇用:10月: 失業率 5.8%、0.1 ポ改善、 -消費:10月: 小売売上 4.1%増、前月比 0.3%増、新車販売 6.1%増 128 万台 -生産:10月: 鉱工業 4.0%増、前月比 0.1%減 -収益:8-10月: 純益:シスコ 8%減 -投資:10月: 設備稼働率 78.9%	(前々月)・GDPは 4-6 月年率前期比 4.6%増。失業率 5.9%で改善傾向。所得改善等で住宅高水準、車販売も回復傾向、個人消費は堅調。輸出は回復傾向、生産・投資堅調。景気は消費、輸出、生産、投資とも堅調。企業収益7-9 月 6.4%増と回復傾向、システム・電子部品好調、他方、一部車、IT関連減速。株価下降傾向。成長持続、雇用拡大が課題。金融緩和縮小の影響が懸念材料。 (前・今月)・GDPは 7-9 月前期比 3.5%増。失業率 5.8%で改善傾向。所得改善等で住宅高水準維持、車販売も回復傾向、個人消費は堅調。輸出は回復傾向、生産・投資堅調。景気は消費、輸出、生産、投資とも堅調。企業収益 7-9 月10%増と回復、システム・電子部品等好調、他方、一部車、IT関連減速。株価最高値水準。成長持続、雇用拡大が課題。金融緩和縮小の影響が懸念材料。
欧 州	-政治:12日対ロシア追加制裁 -財政・金融:4日: ECB 金利 0.1%下げ 0.05%へ、10月から資産担保証券買入れ、英中銀政策金利 0.5%据置、19日 ECB ユーロ圏銀行に4年で11兆円供給 -株価:FTSE4日 6,877、30日 6,622 -雇用:8月: 失業率ユーロ 11.5%横這い、独 5.0%横這い、仏 10.5%横這い、伊 12.5%、スペイン 24.2%、蘭 6.6%、ポーラ 8.8% -消費:8月: 小売売上高:ユーロ 1.9%増、独 2.3%増、仏 1.9%増、英 5.0%増、伊 0.2%、スペイン 0.7%増、ポーラ 1.3%増、新車登録:欧州 1.5%増、独 0.4%減、仏 2.6%減、英 9.4%増、伊 0.2%減、スペイン 13.7%増、蘭 9.1%減、ポーラ 4.9%増、 -生産:8月: 鉱工業:ユーロ 0.5%減、独 2.0%減、仏 0.1%増、英 1.8%増、伊 0.7%減、スペイン 0.0%増、蘭 1.3%増、ポーラ 0.3%増 -貿易:8月: ユーロ輸出 3%増、輸入 4%減	-GDP:7-9 月:前期比:ユーロ 0.2%増、独 0.1%、仏 0.3%、英 0.7%、伊 0.1%減、スペイン 0.5%増、蘭 0.2%、ポーラ 0.9% -財政・金融:9日: 英中銀政策金利 0.5%据置 -株価:FTSE6日 6,563、16日 6,195、31日 6,546 -雇用:9月: 失業率ユーロ 11.5%横這い、独 5.0%横這い、仏 10.5%横這い、伊 12.6%、スペイン 24.0%、蘭 6.5%、ポーラ 8.7% -消費:9月: 小売売上高:ユーロ 0.6%増、独 0.8%減、仏 1.4%増、英 2.9%増、スペイン 1.3%増、ポーラ 1.8%減、新車登録:欧州 6.0%増、120 万台、13 カ月+、独 5.2%増、仏 6.3%増、英 5.6%増、伊 3.3%増、スペイン 26.2%増、蘭 3.8%減、ポーラ 9.0%増、 -生産:9月: 鉱工業:ユーロ 0.6%増、独 0.1%増、仏 0.1%減、英 2.1%増、伊 2.9%減、スペイン 1.6%増、蘭 1.8%減、ポーラ 1.9%増 -貿易:9月: ユーロ輸出 9%増、輸入 4%増 -収益:7-9 月: 純益:VW58%増 4010 億円、BMW1%減、ボルボ^ボ 8%増、タイムラー 49%増 3700 億円、最終損:フィリップス 140 億円、1-9 月: 営業益:アウディ 2.3%増 38 億€、ボルシェ 2%増	-景気:10月: 景況感 100.7、0.8 ポ改善 -財政・金融:8 日ギリシャ財政問題再燃EU支援プログラム -株価:4日 6,453、18日 6,709 -雇用:ロールスロイス今後 1.5 年で 2,600 人削減 -消費:10 月:新車登録:欧州 5.5%増、独 3.0%増、仏 1.4%増、英 9.5%増、伊 4.2%増、スペイン 18.1%増、蘭 4.9%減、ポーラ 14.3%増、	(前々月)・GDP 4-6 月ユーロ 0.7%増、5 四半期微増。失業率は高水準横這。自動車販売はプラスもやや減速、消費は英仏独を中心に緩やかな回復傾向、輸出回復傾向、生産は独、伊が減少し、マイナスへ。投資は停滞。景気は消費が極めて緩やかに回復も、生産は一時的にマイナスへ。企業業績は自動車、システムとも総じて好調。株価低下傾向。 高水準の失業率の低下、景気回復が課題。ウクライナ問題、景気不振れが懸念材料 (前・今月)・GDP 7-9 月ユーロ0.2%増、6 四半期微増。失業率は高水準横這。自動車販売は回復傾向維持、消費は英仏独を中心にプラスも微増、輸出回復傾向、投資は停滞、生産は仏、伊、蘭が減少し微増へ。景気は消費、生産が弱く伸び悩み。企業業績は自動車、システムとも総じて好調。株価底打ち傾向。高水準の失業率の低下、景気回復が課題。ウクライナ問題、景気不振れが懸念材料
中 東 ア フ	-中東主要国:1-7 月:新車販売 2.1%増 -トルコ:8月: 新車販売 6.7%減 6.7 万台、 -南ア:8月: 新車販売 1.6%減、5.6 万台 -アフガニスタン:ガニ大統領就任	-トルコ:9月: 新車販売 1.3%減 7.1 万台、 -南ア:9月: 新車販売 11.0%増、6.1 万台	-トルコ:10月: 新車販売 14.7%増 6.9 万台、消費者物価 8.96%増 -南ア:10月: 新車販売 4.3%増、5.9 万台	・イラク、シリア、リビア、南スーダン等で政情不安定。イラン、エジプト、アルジェリア安定化傾向。サウジアラビア、UAE、クウェート、オマーンは安定成長。トルコ 2%台成長。南ア、物価高、金利上げ、低成長。中東・アフリカ政治情勢の安定化、エボラ熱拡大阻止が課題
中 南 米	-ブラジル:8月: 新車販売 17.2%減 27.2 万台 -メキシコ:8月: 新車販売 17.6%増 10.4 万台	-ブラジル:29日政策金利 0.25%引上げ 11.25%へ、9月:新車販売 4.4%減 29.6 万台、消費者物価 6.75% -メキシコ:9月: 新車販売 13.7%増 8.9 万台 -ベネズエラ:24日 原油安でデフォルト不安	-ブラジル:10 月:新車販売 7.1%減、30.7 万台 -メキシコ:10月: 新車販売 14.3%増 10.1 万台	・ブラジル経済は米金融緩和縮小の影響、物価上昇による金融引締め、消費、生産低迷でマイナス成長。メキシコ経済は信用収縮も車販売急回復、輸出増等で1%台成長回復。経済回復が課題。
露 東 欧	-ロシア:8月: 新車販売 25.8%減、17.2 万台、8ヶ月連続マイナス	-ロシア:24日原油価格減で財政赤字、9月:新車販売 20.1%減、19.7 万台、9ヶ月連続一、1-9 月: GDP 0.7%増	-ロシア:1日 1.5%利上げ年 9.5%へ資本流出阻止へ、10月: 新車販売 9.9%減、21.1 万台、10ヶ月連続一、	・ロシアは輸出の減少、消費、投資、生産の低迷、金利引上げでGDP1%以下の低成長。ウクライナ問題への欧米制裁の影響懸念、経済回復が課題。